

日本環境共生学会  
第19回(2016年度)  
学術大会  
プログラム

平成28年9月17日(土)-18日(日)

立正大学 品川キャンパス

セッション	発表 番号	論文名	著者名	ページ
都市・地域 政策	A1-1	エコツーリズムの国際基準(GSTC)に基 づく豪州とわが国のエコツアーの比較研 究	伊東英幸(日本大学), 仲山志弥(千葉県庁), 藤井敬宏(日本大学)	1
都市・地域 政策	A1-2	津波災害におけるリスク分散型近居の生 活再建への効果	程飛(徳島大学), 山中英生(徳島大学), 井若和久(徳島大学), 黒田慎也(徳島大学)	7
都市・地域 政策	A1-3	姫路城における地震発生後の帰宅困難観 光客の帰宅意思に関する研究	豊田祐輔(立命館大学), 酒井宏平(立命館 大学), 木村麻里早(元立命館大学)	13
都市・地域 政策	A1-4	英国と新潟県村上市の洋上風力発電事業 における地域協調策	本巢芽美(名古屋大学)	18
人口減少・ 高齢化社会	B1-1	健康都市指標を用いた健康まちづくり政 策の特性分析	木下朋大(関西大学), 盛岡通(関西大学), 尾崎平(関西大学)	25
人口減少・ 高齢化社会	B1-2	Raising awareness about population aging in sub-Saharan Africa: Japan as a standard model to Benin	SEKPON Bakumyna (University of Tsukuba), Takafumi KOBAYASHI (Rissho University) and Yoshiaki OSAWA (University of Tsukuba)	35
人口減少・ 高齢化社会	B1-3	使用済パソコンの効率的な回収システム の効率化に関する一考察	鈴木邦成(日本大学)	43
人口減少・ 高齢化社会	B1-4	大規模「自伐林家」存立条件にみる小規 模森林所有「集約化」の可能性-	小堂朋美(大阪市立大学)	47
企画 C1	C1	地域経済と環境の評価手法	座長: 洪澤博幸(豊橋技術科学大学), 宮田 謙(豊橋技術科学大学)	
企画 C1	C1-1	三遠南信と周辺地域を対象とした地域経 済効果の評価に関する研究	高橋楓菫(豊橋技術科学大学), 洪澤博幸(豊 橋技術科学大学), 宮田謙(豊橋技術科学大 学)	56
企画 C1	C1-2	豊川流域圏の経済と水環境に関する基礎 的研究	落合里美(豊橋技術科学大学), 洪澤博幸(豊 橋技術科学大学), 宮田謙(豊橋技術科学大 学), 櫻井一宏(立正大学)	63
企画 C1	C1-3	日中韓地域間産業連関表を用いた地域交 通ネットワークの経済的評価	杵本寛司(豊橋技術科学大学), 洪澤博幸(豊 橋技術科学大学), 宮田謙(豊橋技術科学大 学)	69
企画 C1	C1-4	観光圏の空間経済効果の計測手法に関す る研究 -静岡県を対象として-	坂井原直樹(豊橋技術科学大学), 洪澤博幸 (豊橋技術科学大学), 櫻井一宏(立正大学), 山口誠(豊橋技術科学大学)	72
低炭素社会	A2-1	電動バス普及に向けた稼働率向上に関す る研究	井原雄人(早稲田大学), 紙屋雄史(早稲田 大学), 高橋俊輔(早稲田大学), 一宮航(早 稲田大学)	76
低炭素社会	A2-2	IoT 実測燃費と気候特性との関係 -IoT 車両情報の利活用と低炭素都市の実現に 向けて-	高原勇(筑波大学), 安東弘泰(筑波大学), 大澤義明(筑波大学)	84
低炭素社会	A2-3	宿毛バイオマス発電所のCO2 排出インベ ントリ分析	三宅啓太(高知工科大学), 太田祥子(高知 工科大学), 中根英昭(高知工科大学), 永 野正展(高知工科大学), 永野正朗(高知工 科大学), 那須清吾(高知工科大学)	91
低炭素社会	A2-4	Creating Shared Value の適用による CDM プロジェクトの持続性に関する研究	寺西たから(東京大学)	101
意識分析	B2-1	当事者の都合を配慮した環境コミュニケ ーションによる動機付け効果の分析 -エ コ交通アドバイス活動を例として-	原理史(中部大学), 福井弘道(中部大学), 岡本肇(中部大学), 清本三郎(環境創造研 究センター)	111
意識分析	B2-2	中国における環境教育への参加型授業の 導入に向けた考察	胡楊詩丹(早稲田大学), 井上 和久(早稲 田大学), 友成真一(早稲田大学)	121
意識分析	B2-3	繊維製品のリサイクルと循環型社会の課 題 -環境配慮意識を培うアクティブラ ーニング-	木村美智子(茨城大学)	125
意識分析	B2-4	農業の担い手不足の解決に向けたアグロ ツアーの検討 -インドネシアバリ島を事 例とした現地住民の意識調査-	黛陽子(文教大学), 水野谷剛(筑波大学), 氷鮑揚四郎(筑波大学)	131
企画 C2	C2	臨床環境学の実践 -研究者育成と地域貢 献-	座長: 加藤博和(名古屋大学)	138

セッション	発表 番号	論文名	著者名	ページ
企画 C2	C2-1	中山間地の人口減少実態の見える化とその緩和策の検討 -恵那市岩村町富田地区を対象として-	森永泰彦 (名古屋大学), 樋口晴一 (名古屋大学), Soenaryo Tirto (名古屋大学), Bill Mangindaan (名古屋大学)	139
企画 C2	C2-2	Power in numbers -NPO cooperation for building an attractive Ena-	砂子宗次朗 (名古屋大学), Yange DENG (名古屋大学), Wei-Lin CHEN (名古屋大学), Isis Amorim de OLIVEIRA (名古屋大学), Erika HERNANDEZ (名古屋大学), 加藤博和 (名古屋大学)	149
企画 C2	C2-3	臨床環境学コンサルティングファーム: 持続可能な社会作りに真に貢献できる大学のあり方をめざして	高野雅夫 (名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター)	158
災害問題	A3-1, P-05	東日本大震災からの復興事業に伴う土砂移動量の推計	杉本賢二 (名古屋大学), 奥岡桂次郎 (名古屋大学), 谷川寛樹 (名古屋大学)	160
災害問題	A3-2	巨大災害発生後の災害廃棄物処理と特定管理産業廃棄物	久嶋悠暉 (慶應義塾大学), 巖網林 (慶應義塾大学)	165
災害問題	A3-3	南海トラフ巨大地震による津波災害廃棄物発生量の推計 -静岡県遠州を事例として-	横山魁 (慶應義塾大学), 巖網林 (慶應義塾大学)	171
災害問題	A3-4	巨大地震に対する地域のレジリエンス性評価指標の提案 -四国南岸三市町を対象に-	尾崎平 (関西大学), 稲森優吾 (関西大学), 盛岡通 (関西大学)	177
廃棄物・エネルギー問題	B3-1, P-04	A Discussion of Possibilities for Improving Household Waste Management Based on an Actual Conditions Survey in Kabul City	Ahmad Nadim AZIMI (北九州市立大学), 松本亨 (北九州市立大学)	187
廃棄物・エネルギー問題	B3-2	バングラデシュ・クルナ市におけるウェイスト・ピッカーの社会的差別・偏見の緩和による地域内の廃棄物管理改善の方向性に関する考察	佐藤秀樹 (公益社団法人日本環境教育フォーラム)	196
廃棄物・エネルギー問題	B3-3	水俣市における一般廃棄物の収集・分類方法とその効果について	さくせいなん (慶應義塾大学), 巖網林 (慶應義塾大学)	201
廃棄物・エネルギー問題	B3-4	地域内自給を考慮した木質バイオマスのエネルギー利用形態と二酸化炭素削減量の関係 -家庭向け暖房の電熱利用の比較-	根本和宜 (国立環境研究所), 中村省吾 (国立環境研究所), 森保文 (国立環境研究所)	206
企画 C3	C3	IAIA16 から日本のアセスの今後を考える	座長: 原科 幸彦 (千葉商科大学)	212
環境意識	A4-1	寄付金付きメニューの選択行動を通じた食料問題に対する意識構造分析	喩夢 (北九州市立大学), 松本亨 (北九州市立大学)	213
環境意識	A4-2	社会・経済的要因に基づく自然観の差異に関する研究	小山田晋 (東北大学), 長谷部正 (元東北大学), 近藤巧 (北海道大学), 木谷忍 (東北大学)	220
環境意識	A4-3	環境先進地域の住民環境意識の比較 -宜蘭県と北九州市を例として-	陳周渝 (名古屋産業大学), 石橋健一 (名古屋産業大学), 王鴻濬 (東華大学)	227
環境意識	A4-4	環境配慮型製品の購買促進に関する実証研究	瀬戸一喜 (豊橋技術科学大学), 後藤尚弘 (豊橋技術科学大学)	237
生態系	B4-1	ヒメボタルを指標とした新設道路シェルター設置による自然復元効果の調査分析	長谷川明子 (名古屋大学), 加藤博和 (名古屋大学), 夏原由博 (名古屋大学), 林良嗣 (中部大学)	241
生態系	B4-2	漁業協定における資源管理の可能性 -係争海域における比較分析を通して-	渡部則子 (東北大学), 木谷忍 (東北大学), ディニル・プシュパラル (東北大学)	251
生態系	B4-3	有用植物の自生地条件に関するネットワーク分析による適地群の抽出	荻田浩介 (高知工科大学), 西田真綺 (高知工科大学), 高木方隆 (高知工科大学), 渡邊高志 (熊本大学), 古沢浩 (高知工科大学)	261
生態系	B4-4	地価公示価格を用いたヘッドニック法で価値評価可能な沿岸生態系サービスの検討 -広島県を事例として-	太田貴大 (長崎大学), 上原拓郎 (立命館大学)	267
企画 C4	C4	環境共生学会と国際協力 -UNCRD の活動と今後-	座長: 森下英治 (愛知学院大学)	273

セッション	発表 番号	論文名	著者名	ページ
ポスター	P-01	高分解能衛星画像を用いた詳細土地被覆情報の取得と鳥類空間分布分析への応用	大西暁生（東京都市大学），安藤岳洋（株式会社ユアアイ）	274
ポスター	P-02	高知県の豪雨頻度分布の地域特性	樋口義仁（高知工科大学），中前久美（高知工科大学），柴田清孝（高知工科大学）	281
ポスター	P-03	歴史と地域の営みを歩いて健康に結びつけ環境資源を活かす方途	盛岡通（関西大学），尾崎平（関西大学），木下朋大（関西大学），余イホウ（関西大学），余夢コウ（関西大学），大濱里奈（関西大学），杉原五寿々（関西大学）	285
ポスター	P-04	A Discussion of Possibilities for Improving Household Waste Management Based on an Actual Conditions Survey in Kabul City	Ahmad Nadim AZIMI（北九州市立大学），松本亨（北九州市立大学）	前出 (187)
ポスター	P-05	東日本大震災からの復興事業に伴う土砂移動量の推計	杉本賢二（名古屋大学），奥岡桂次郎（名古屋大学），谷川寛樹（名古屋大学）	前出 (160)

日本環境共生学会 第19回（2016年度）学術大会実行委員会

顧問

福岡 克也（立正大学名誉教授）

委員長

藤岡 明房（立正大学経済学部教授）

副委員長

櫻井 一宏（立正大学経済学部准教授）

委員

小林 隆史（立正大学経済学部講師）